



大阪府立勝山高等学校（全日制普通科）



所在地 〒544-0014 大阪市生野区巽東3-10-75
最寄駅 地下鉄千日前線 北巽駅、JRおおさか東線 JR長瀬駅

本校の特色

●めざす学校像

たくましく自立・しっかり自律し、自信を持って社会に参加できる人間を育成

●求める生徒像（アドミッシヨソポリシー）

本校では、規律と自主性を重んじる規範意識の高い生徒、思いやりの心や人権尊重の精神を持った、ともに学びあう生徒を育成する教育活動を実践しています。将来の目標がまだ定まっていなくても、普通教科を幅広く学習するなかで、常に学ぶ姿勢を持って自らの可能性を追求し、個性を伸ばして自己実現を図ろうとする生徒を歓迎します。

- 1) 本校志望の意志が強く、ともに助け合い、思いやりの心を持ち、学び続ける生徒
- 2) 本校の生徒であることに誇りを持ち、学校生活を大切にし、夢に向かってチャレンジする生徒
- 3) 規則正しい生活を心がけ、高校生活を前向きに送ろうとする意志を持った生徒

キャリア教育

●1年 朝のSHRで朝学の実施

基礎学力を伸ばし、進路実現につなげたい、遅刻・欠席をなくしたい

●1年 面接練習（希望者）

進路実現には学校生活で何が大さかのイメージをつける、早期に慣れる

●2年 ティスニアアカデミーにてキャストによる「おもてなし」を学ぶ 修学旅行での研修⇒ 働く意義を学ぶ ⇒ 進路実現につなげる

●2年 夏休みにインタナショナルシップを実施

今年は51名が参加する

●3年 職業適性検査の実施

進路選択の指標とする、来年度は2年での実施を考えている

●3年 面接指導

1学期から本番に向けて練習。多くの教員が面接指導に関わる

●【全日制普通科である、ということ】

・中学校の学びなおしではなく、ていねいに高校の授業内容を学ぶ。
高校の授業レベルについていくのが厳しい生徒のために、「協同的な学び」がある。

・本校のカリキュラムは、幅広い教養を身につけることができる。

・進路について考える期間が長い。⇒ 進路選択の幅が広がる

●【協同的な学び】

・平成25年度から実施 大阪府の公立高校で初めての取り組み

・この字型とグループを併用し、生徒同士が学び合う授業づくり

・わからないことは「わからない」教えて」と働き合える人間関係づくり

●【おとなしくて真面目な生徒が3年間しっかりと頑張っている】

やんちゃな生徒が目立つが、実際はまじめで中学校時代あまり目立たなかった生徒が大半。そのような生徒が、打ち込めるものを見つけて頑張っている

●遅刻指導…早朝登校、放課後の居残り指導、保護者呼び出し指導
⇒ 特に厳しく指導している。遅刻が留年や中退につながるため。

●身だしなみ指導…登校時や集会での一斉チェック

●体育授業での集団行動…規範意識を高め、学びの姿勢作りをする

●相撲の土俵がある（大阪府公立高校で唯一）

●広いグラウンド、黒土の内野、テニスコート4面、柔剣道場

部活動する環境は整っている

●自分に合った進路選択ができる（普通科ならではの）

進学…昨年 進学43名

（大学10名、短大5名、専門学校23名、職業訓練施設5名）
就職…昨年 学校斡旋就職希望53名 43名内定 内定率81%